



## 基本目標7 誰もがスポーツに親しめる生涯スポーツの推進

### 【施策項目】

- 38 スポーツ活動の啓発と参加促進
- 39 スポーツに親しめる機会の充実
- 40 スポーツ活動を支える指導者の充実と団体の育成
- 41 スポーツ施設の機能充実と利便性向上

## 施策項目38 スポーツ活動の啓発と参加促進

### 現状と課題

近年、生涯にわたり健康でスポーツに親しむことができるライフスタイルへの意識が高まり、市内各所で多くの市民が様々なスポーツを楽しむ様子が見られます。

これまで千歳市では、市民のスポーツ意識の高揚を図るため、広報ちとせ、千歳市や公益財団法人千歳市体育協会のホームページ、地域情報紙などを活用してスポーツ活動に関する情報を積極的に提供するとともに、スポーツ振興に係る功労者やスポーツ大会での成績優秀者を表彰するなどの取組を進めてきました。

今後もスポーツ活動の啓発と参加促進に当たっては、市民のスポーツニーズを把握しながら、スポーツ活動に関する情報を積極的に提供するなどの取組が重要になっていきます。

このため、市民一人ひとりの年齢や体力に応じてスポーツに親しむことができるよう、スポーツ活動の啓発を行い、市民のスポーツ活動への参加を促進することが求められています。

### 施策の概要

スポーツ活動への参加を促進するため、スポーツに関する普及啓発と情報提供を行うとともに、スポーツ振興に係る功労者やスポーツ大会での成績優秀者の表彰を実施します。

### 主な取組及び具体的な内容

主な取組	具体的な内容
スポーツ活動に関する情報提供 【市・市民団体】	広報ちとせ、千歳市や（公財）千歳市体育協会のホームページ、地域情報紙などを活用してスポーツ活動に関する啓発や情報提供を行うことで、市民のスポーツ活動への参加を促進します。
千歳市スポーツ表彰制度 【市】	千歳市のスポーツ振興に寄与した個人・団体には「スポーツ賞」を、また、世界大会、全国大会などで優秀な成績を収めた個人・団体に「スポーツ奨励賞」を贈呈し、市民のスポーツ意識の高揚に努めます。

### 目標指標

指標の内容		現状値	R12目標値
千歳市及び（公財）千歳市体育協会が主催するスポーツ教室や行事などの定員に対しての参加割合【市】	R1	93%	93%以上
千歳市スポーツ表彰被表彰者数【市】	R1	5人	4人以上

## 基本目標7

## 誰もがスポーツに親しめる生涯スポーツの推進

## 施策項目39 スポーツに親しめる機会の充実

## 現状と課題

生涯スポーツの推進に当たっては、市民がスポーツに親しめる機会の充実を図るため、これまで千歳市では、公益財団法人千歳市体育協会やスポーツ団体などと連携して様々なスポーツイベントやスポーツ教室を開催してきました。

気軽に楽しめるニュースポーツへの人気も高く、千歳学出前講座などでカローリングやキンボールなどが活発に行われているほか、スポーツ施設の年間利用者については毎年80万人前後で推移しています。

今後も引き続き、市民のスポーツニーズに対応しながら、誰もがスポーツに親しみやすい環境をつくる必要があります。既存のスポーツ施設のほか、小中学校の校庭及び体育館の開放を行い、スポーツ活動の場を広く提供するとともに、地域活動などと連携した生涯スポーツ活動の推進が求められています。

## 施策の概要

スポーツイベントやスポーツ教室などを通して、競技スポーツのほか、年齢や体力に応じて誰もがスポーツに親しめる機会の充実に努めます。また、既存のスポーツ施設の利用を促進するとともに、学校教育に配慮しながら、小中学校施設を幼児・児童の遊び場や地域開放の施設として活用します。

## 主な取組及び具体的な内容

主な取組	具体的な内容
各種スポーツイベントなどの開催 【市・市民団体・企業】	千歳ジュニアスポーツフェスティバル、秋の市民歩こう会、ホルメンコーレンマーチなどを開催し、スポーツに親しめる機会の充実に努めます。
スポーツ教室の開催 【市・市民団体】	スポーツ関係団体と連携して各種スポーツ教室を開催し、スポーツに親しめる機会の充実に努めます。
千歳学出前講座（市役所編スポーツ）の実施 【市・市民団体】	カローリング、キンボールなどのニュースポーツを千歳学出前講座で実施することにより、年齢と体力に応じて誰もがスポーツに親しめる機会の充実に努めます。
学校施設開放の実施 【市・学校】	学校教育に配慮しながら、小中学校施設を幼児・児童の遊び場や地域開放の施設として活用し、生涯スポーツ活動の推進に努めます。

## 目標指標

指標の内容	現状値	R12目標値
千歳学出前講座（市役所編スポーツ）の実施回数【市】	R1 40回	40回以上
屋内外スポーツ施設及び学校施設開放利用者【市】	R1 751,952人	800,000人以上
学校施設開放のスポーツ利用回数【市】	R1 6,821回	7,500回以上

## 施策項目40 スポーツ活動を支える指導者の充実と団体の育成

### 現状と課題

千歳市では、他の自治体と比較してスポーツ少年団やスポーツ団体が多数登録されており、スポーツ活動は活発な状況となっていますが、近年は指導者や団体構成員の減少傾向が見られません。

これまで千歳市では、スポーツ活動を支援するスポーツ指導者の配置や公益財団法人千歳市体育協会などスポーツ団体へ支援を行ってきましたが、将来のスポーツ活動を支えるために引き続き、指導者の充実と団体の育成を推進することが求められています。

### 施策の概要

将来のスポーツ活動を支える指導者の充実と団体の育成のため、スポーツ指導者の配置を行うとともに、公益財団法人千歳市体育協会を通じてスポーツ関係団体への助成などを行います。

### 主な取組及び具体的な内容

主な取組	具体的な内容
スポーツ指導者の配置 【市・市民団体】	スポーツイベントやスポーツ教室、スポーツセンターや総合武道館にスポーツ指導者の配置を行うことで、スポーツ活動を支援します。
スポーツ関係団体への支援 【市・市民団体】	(公財)千歳市体育協会を通じてスポーツ関係団体へ助成などを行うことで、多様化するスポーツ活動を支える指導者の充実と団体の育成を促進します。

### 目標指標

指標の内容	現状値	R12目標値
千歳市及び(公財)千歳市体育協会が主催するスポーツ教室や行事におけるスポーツ指導者の支援人数(委託先指導者を含む)【市】	R1 1,130人	1,250人以上
(公財)千歳市体育協会に登録しているスポーツ少年団指導者(各少年団認定員)の数【市】	R1 163人	165人以上

基本目標7 誰もがスポーツに親しめる生涯スポーツの推進

## 施策項目41 スポーツ施設の機能充実と利便性向上

### 現状と課題

スポーツ施設については、整備から年数が経過してきており、これまで千歳市では、市民に良好な状態でスポーツ活動の場が提供できるよう、施設改修、修繕、備品整備などを計画的に実施してきました。

スポーツ施設数は、他の自治体と比較しても充実しており、使用頻度が高い特徴があり、ライフスタイルの多様化に伴う市民のスポーツニーズに対応しながら、快適で利用しやすい施設環境づくりの実現を目指すとともに、幼児から高齢者、障がいのある方、外国人など様々な市民が安心して気軽に利用できるよう、施設休館日と開館時間の弾力的な運用や、ホームページ及び施設内の掲示物、広告媒体などを活用して利用を促進してきました。

今後も引き続き、良好な施設環境の維持管理を推進するとともに、スポーツ施設の機能性充実と利便性向上により、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、一層親しまれる施設運営に取り組む必要があります。

### 施策の概要

既存のスポーツ施設を、誰もが安全・安心に利用できるよう、スポーツニーズに沿った計画的な整備改修、効率的な施設運営を行い、機能充実と利便性の向上に努めます。

### 主な取組及び具体的な内容

主な取組	具体的な内容
スポーツ施設の整備改修の実施 【市・指定管理者】	スポーツ施設を誰もが安全・安心に利用できるよう、スポーツニーズに沿って計画的に整備改修を推進します。
スポーツ施設の備品整備の実施 【市・指定管理者】	利便性、安全性を向上するとともに、スポーツニーズの多様化、高度化に対応した備品整備を推進します。
スポーツ施設運営 【市・指定管理者】	スポーツ施設利用者の利便性向上のため、利用者ニーズにあつた効率的な施設運営に努めます。

### 目標指標

指標の内容	現状値	R12目標値
施設利用者アンケートにおける「施設」に関する改善意見件数【市】	R1 52件	45件以下
施設利用者アンケートにおける「施設」に関する質問で、「とてもよい」「よい」「ふつう」と回答した人の割合【市】	R1 87%	90%以上

